

佛教學七三十一

第 6 号

宗教と民族性(上)	佐々木 現 順	1
光胤の唯識思想	富貴原 章 信	15
華嚴における佛の光明について(上)	鍵 主 良 敬	34

* * *

インド佛教への道しるべ(2)	舟 橋 一 哉	46
——アビダルマ佛教——		

書 評 ・ 紹 介

雲井昭善：佛教興起時代の思想研究	前 田 恵 学	55
井上善右衛門：佛教の倫理学的研究	山 田 亮 賢	60
——唯識大乘を中心として——		
戸頃重基：鎌倉佛教	坂 東 性 純	72
——親鸞と道元と日蓮——		

海外学界ニュース

国際東洋学会議に出席して	桜 部 建	79
* * *		
チベット佛典について	山 口 益	82

1967年10月

大 谷 大 學 佛 教 學 會

仏 教 学 セ ミ ナ ー

第 4 号

- 華嚴経における寂滅道場と祇園精舎……………山 田 亮 賢
——法蔵の解釈を主として——
チベット中世初期における般若中観論書の訳出（上）……………稲 葉 正 就
所引の経論を中心にした中観宝燈論の考察（二譯章一）……………荷 葉 堅 正
竺道生の般若思想……………三 桐 慈 海
涅槃経中の本有今無偈について……………張 曼 濤
——佛性・涅槃の常住といわれる意味——

《書評・紹介》

- Ninian Smart: Doctrine and
Argument in Indian Philosophy……………佐々木 現 順
H. Saddhatissa (ed.): Upāsakajanālaṅkāra……………桜 部 建
Takashi Hirano (ed.): An Index to the
Bodhicaryāvatārapañjikā, Chapter IX……………片 野 道 雄

《海外学界ニュース》

- 第二回エドワード・F・ギャラヒュー
世界宗教会議に参加して……………坂 東 性 純

¥ 200 円 20

仏 教 学 セ ミ ナ ー

第 5 号

- 四十余年未顕真実の意義……………横 超 慧 日
チベット中世初期における般若中観論書の訳出（下）……………稲 葉 正 就
智慧から慈悲への動向……………小 川 一 乗
——如来蔵(佛性)思想の本意——

* * *

- インド佛教への道しるべ(1)……………舟 橋 一 哉
——原始佛教——
欧米でみた日本人留学生……………佐々木 現 順

《書評・紹介》

- コーサンビー：インド古代史(山崎利男訳)……………佐々木 教 悟
金倉博士古稀記念・印度学佛教学論集……………舟 橋 尚 哉
Y. Kajiyama: AN INTRODUCTION TO BUDDHIST
PHILOSOPHY (An Annotated Translation
of the Tarkabhāṣā of Mokṣākaragupta)……………長 崎 法 潤

* * *

- 佛教学の方法論についての覚え書……………上 田 義 文

¥ 200 円 20

アビダルマ佛教の研究には、梵語・パーリ語・チベット語はどのように必要であろうか、といえ、南伝アビダルマの研究にはチベット語の必要はない。パーリ語が主体であるが、しかしパーリ語は必ず梵語との関連において読まなくてはならないから（そういうことについては前号で詳しく述べた）、そういう意味で梵語も必要で

ある。とくに清浄道論については、漢訳の解脱道論との関係を無視することができない。

北伝のアビダルマの研究には、パーリ語の必要はないが、梵語とチベット語は必要である。前述のように、チベット大蔵経の中に豊富な資料があるからである。

執筆 者 紹 介

佐々木現順

大谷大学教授 文博

※リポジトリ非公開

山田亮賢

大谷大学教授

※リポジトリ非公開

富貴原章信

大谷大学教授 文博

※リポジトリ非公開

坂東性純

大谷大学助教授

※リポジトリ非公開

鍵主良敬

大谷大学講師

※リポジトリ非公開

桜部建

大谷大学助教授 文博

※リポジトリ非公開

舟橋一哉

大谷大学教授 文博

※リポジトリ非公開

山口益

大谷大学名誉教授 文博 学士院会員

※リポジトリ非公開

前田恵学

名古屋大学講師 文博

※リポジトリ非公開

学会彙報

○研究発表会（六月七日）

「アーラヤ識と習気について」

博士課程 氏家昭夫氏

「華嚴入法界品における弥勒善知識の意義」
山田亮賢教授

出席者 横超、舟橋、安井、桜部、坂東の諸先生、ほか学生など十三名。

○雲井教授と桜部助教授は八月初旬、ミシガン大学の国際東洋学者会議に出席のため渡米された。（この会議の報告は本号に掲載した通りである。）雲井教授は引き続きヨーロッパ各地を歴訪され、十月下旬帰朝された。

○十月三十一日

一、研究発表

「漢訳維摩經の読み方二、三」

安井広済教授

二、桜部助教授学位祝賀

三、白土講師帰朝歓迎

出席者 横超主任教授以下多数。

編集後記

本誌の秋季の刊行は十月となつていますが、今月の刊行はとうとう年末にまで遅延されてしまった。この責任はすべて編者にあり、会員、読者各位に陳謝したい。

今号には山口益先生の「チベット佛典について」という玉稿を掲載することができた。これは、先生が日本学士院で行なわれた御講演であり、チベット佛典の内容及びその成立の歴史的背景について詳しく論じておられる。

本誌の特徴の一つは、学問に対する批判をますますわが国にも育てるために書評を重視することにある。会員の諸先生の著書を内部の諸先生が批評する場合、とかく公平な批判を欠くものである。それ故雲井昭善教授の新刊書に対して前田恵学先生から書評を書いていただいた。先生には御礼申し上げたい。

今号には予想以上多くの原稿が寄せられ、編集子にとっては大きな喜びであつた。だが、一回に掲載されることを意図

に書かれた論文を、編集の都合上、次号にわたつて掲載することになり、一部の執筆者に御迷惑をおかけしたことをお詫び申しあげたい。
(長崎)

佛教学セミナー 第6号

昭和42年10月25日 印刷
昭和42年10月30日 発行

¥ 200

編集
発行

大谷大学佛教学会
発行者 舟橋一哉
京都市北区小山上総町22

印刷

中村印刷株式会社

発売所

文栄堂書店
京都市中京区寺町通三条上ル番
替京 2948
電 話 4712

BUDDHIST SEMINAR

CONTENTS

Articles :-

- Religion and Racism (I).....*Genjun H. Sasaki* (1)
 The Doctrine of *Vijñaptimātratā* as represented by
Koin (光胤) belonging to the *Ashikaga* Period.....*Shoshin Fukihara* (15)
 The Light of the Buddha as systematized in
Hua-yen (華嚴) Theory (I) *Ryokei Kaginushi* (34)
 * * *
 A Guide to Indian Buddhism (II)
 —Abhidharma Buddhism— *Issai Funahashi* (46)

Book Reviews:-

- S. Kumoi: A Study of Indian Thought in the Age of
 Buddhism's Arising *Egaku Mayeda* (55)
 Z. Inoue: An Ethical Study of Buddhism
 —With Special Reference to the Doctrine of
Vijñaptimātratā— *Ryoken Yamada* (60)
 S. Tokoro: *Kamakura Bukkyo*
 (Buddhist Reformatory Thoughts in the
Kamakura Period —With Special Reference to the Thoughts of
Shinran, Dogen and Nichiren—) *Shojun Bando* (72)

Overseas News :-

- XXVI International Congress of Orientalists
 —Reports from a Participant— *Hajime Sakurabe* (79)
 * * *
 On the Tibetan Tripitaka. *Susumu Yamaguchi* (82)

Reports :-

PUBLISHED FOR
 THE SOCIETY OF BUDDHIST STUDIES
 OTANI UNIVERSITY
 KYOTO, JAPAN